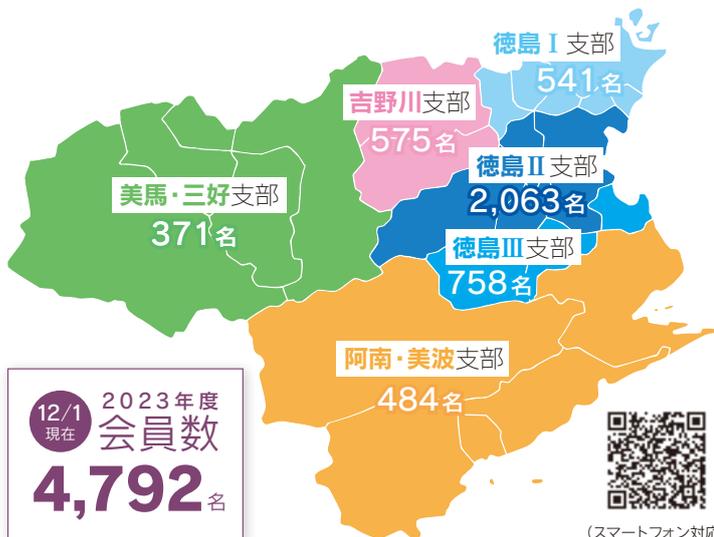


No.  
107



表紙 写真提供 森山節子様



(スマートフォン対応)

CONTENTS

会長挨拶	2
知事要望	2
秋の叙勲および表彰	2
職能委員会活動報告	3
支部活動報告	4
キラキラ新人さん	6
第39回徳島県看護学会	8
看護職員UIターン支援事業	8
令和5年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル	8
ナースセンターだより	9
私の趣味	9
ワンポイントアドバイスNo.50	10
火災や風水害等に遭われたとき	10
令和5年度 第1回看護職交流集会を開催しました	10
研修受講料改正のお知らせ	10
編集後記	10

# 会長挨拶



会長 森 恭子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

看護職の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと存じます。旧年中は、本会事業に多大なるご支援、ご協力を賜りましたこと心から感謝申し上げます。

2040年問題として、日本の高齢者がピークになる一方、医療・福祉の担い手が急減する。この局面に対応すべく、厚生労働省では、「多様な就労・社会参加」、「健康寿命の延伸」、「医療福祉サービス改革」という政策課題が示されています。徳島県看護協会としましては、昨年度2040年に向けた全世代型地域包括ケアシステムにおける看護提供体制の推進と新未来社会のニーズに応える人材の育成・確保・定着について政策提言を行いました。生涯看護職として働き続けられるよう事業推進と環境整備に努めてまいりたいと思います。

昨年10月より教育研修システムマナブルを導入しました。システム導入後順調に進んでおります。会員の皆様にとっても研修受講手続きがしやすくなり、支払い方法が選択できるようになったことは、良かったのではないかと考えております。マナブルのご利用には、利用者登録が必要ですので、研修受講前には必ず登録をお願いいたします。

さて、徳島県看護協会の会員数は、減少傾向にあります。円滑な事業推進と安定した協会運営のためにも更なる会員拡大に向けた努力が必要と考えております。今年度も、会員の加入率アップに向けて取り組んでいきたいと思っておりますのでご協力どうぞよろしくお願いいたします。

2024年は辰年です。辰は十二支の中で最も縁起の良い干支といわれており、様々な願いを叶えてくれるだけでなく、あらゆる物事を良い方向へ導いてくれる力があるとされています。今年が会員の皆様にとって良い年になりますよう、ご祈念申し上げます。

## 知事要望

公益社団法人  
徳島県看護協会  
R5. 11. 10(金)

- I 全世代の健康を支える看護機能の強化
  - 1 訪問看護（特定行為）・看護小規模多機能型施設の提供体制強化
- II 新未来社会のニーズに応える人材の育成・確保・定着
  - 1 地域に必要な看護職確保と定着推進
  - 2 働き続けられるための環境づくりと離職防止
  - 3 看護基礎教育4年制の推進



## 秋の叙勲および表彰



瑞宝単光章

日野出 裕美様



瑞宝単光章

鈴木 察子様



徳島県表彰

柏木 英里子様



高齢者福祉功労者等に対する  
県知事表彰

岩佐 久美様

## 活動報告

これからの地域保健活動の推進に向けて



委員長  
原 美智代

## 保健師職能委員会

保健師職能委員会では、全世代型地域包括ケアにおける看護機能の強化に向け、保健師の専門性の向上とキャリア形成の推進を目標として、また、入会促進に向け、活動を行っています。

具体的には、保健師の専門性向上のための研修会や、同世代及び世代を超えた保健師間の連携強化のための「職能集会（交流会）」を開催しています。

令和5年度の活動状況ですが、10月10日に、1年目から3年目の新任保健師を対象にお互いの顔と顔を見ながら、仕事上の困りごとなどを話し合う「ランチミーティング」を開催しました。10月22日には、母子保健分野において先進的な取組事例を学ぶ保健師・助産師合同研修会を、11月14日には、専門職としての知識の向上を図るために保健師スキルアップ研修会を開催しました。

コロナ禍を経て、これからの保健師活動はどうあるべきか今一度考える時期にあります。さらに、入会促進、会員拡大という大きな目標もあります。保健師が地域でいきいきと活動ができることを目指し、保健師職能委員会は地道に活動を続けていきたいと考えています。今後も皆様方のご協力よろしく申し上げます。

## 活動報告

妊娠期から産後・育児期まで、継続ケアを全ての母子へ届けるために



委員長  
森内 洋美

## 助産師職能委員会

助産師職能委員会は、母子のための地域包括ケア病棟を推進し、全ての母子にとって安心・安全な妊娠・出産・育児環境を提供できることを目標として活動しています。

2022年度から3年計画で、妊娠期から産後・育児期まで、全ての妊産婦へ必要なケアを届けるための継続ケアについて研修会を開催し考える機会としています。9月には、LMC制度やMLCCモデルについて造詣の深い京都大学大学院助産学分野のドーリング景子先生をお招きし、継続ケアにおける助産師の役割、多職種連携、助産師主導のケアモデルや産後ケアについて学ぶ機会を得ました。また、昨年度の保・助合同研修に関連し、10月には、島田市版ネウボラの取組みについて静岡県鈴木保健師に講演頂き、妊娠期からポピュレーションアプローチや家族を含めた顔の見える関係性の必要性を再認識できました。

現代社会の中で、成育過程にある者および妊産婦を含む養育者は、様々な影響による問題を抱え、ケアニーズが高まっています。それらすべての女性へ、助産師のケアを届けられるよう、妊産婦自身が安心して妊娠期から出産・育児を過ごせるよう、よりよい支援のあり方を考える機会にしたいと考えております。

## 活動報告

みんなで作えよう！イキイキと働き続けられる職場づくり



委員長  
宮本 美恵

## 看護師職能委員会

令和5年9月23日に看護師技能I交流会・研修会が開催されました。今年度も、ハイブリット研修での開催となり多数の方にご参加いただきました。今回は、「イキイキと働きつづけられる職場づくり」をテーマに、採用や教育に関する書籍・キャリアに関する講演など多数ご活躍をされているテキックス株式会社 代表取締役社長 石田秀郎先生にご講演いただきました。看護のナラティブの共有により職場を活性化し、目的を共有できる仲間と協働・連携によるイノベーションがこれからの働き方には大切であることを再認識しました。

日本看護協会の基本理念の一つに、看護職が生涯通して安心して働き続けられる環境を推進するとあります。これを機会に、イキイキと働き続けられる職場づくりについて考え、職場環境を整えていく一助になればと思います。職場環境を一気に変える事は難しいと思いますが、今後も看護師職能委員会活動を通して少しずつでも皆様の声を反映できる取り組みができればと思います。



写真提供 緒方静子様

# 支部活動報告

## 徳島支部Ⅰ

支部長 喜来 浩美

日頃より支部活動にご理解、ご支援を頂きありがとうございます。

COVID-19の影響を受け、長らく通常の活動ができませんでしたが、2類から5類へと移行したことで、徳島支部Ⅰ（鳴門・板野地区）では、地域住民の健康増進、福祉の向上を図るために、支部Ⅱと共に毎月第2・4土曜日に、常設「まちの保健室」をマルナカスーパーセンター徳島店において、通常通りの開催をしています。

イベント事業では、鳴門市において6月10日「100円商店街」、10月15日「子どものまちフェスティバル」

の開催にあわせ、「一日まちの保健室」を開催しました。脳年齢測定、手洗い評価キットを用いた正しい手洗いコーナー、ナースに挑戦クイズコーナー、パズルで学ぶからだのしくみなどを実施し、参加者にとっても好評でした。

年3回の施設交流会では、顔の見える関係を大切にし、支部施設間の看護師の交流・情報交換を行っています。今後も施設間の交流を図り、地域住民の方々の健康保持・増進をはかるため、地域に密着した事業を推進していきたいと考えていますので、ご協力の程よろしくお願い致します。



## 徳島支部Ⅱ

支部長 橋本 幸子

日頃より支部活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

徳島支部Ⅱは、徳島市、名西郡、佐那河内村を担当し、地域住民の健康増進と福祉の向上を図るために各施設と連携し活動をおこなっています。

常設「まちの保健室」を支部Ⅰと協働し、毎月第2・4土曜日にマルナカスーパーセンター徳島店において開催しています。今年の5月に新型コロナウイルス感染症が感染症法5類感染症になり、「まちの保健室」全12回開催することができました。性別・世代を問わず、出産・育児・病気・生活習慣病・介護などで気にな

ることや心配事など、気軽に立ち寄り相談できる場所です。

また、出前授業は「看護への道」「いのちの大切さ」「性教育」など地域の学校が要望するテーマで授業を行っています。毎年依頼がある学校や、生徒さんの中に看護職を目指している人も多くいつも好評です。

施設交流会では、看護協会の活動や研修等の情報提供、支部の活動報告、地域サービス事業の企画、施設間の情報交換などで顔の見える関係をつくり、協働して地域住民のニーズに合う活動を推進していきたいと考えています。

今後とも地域住民の方の身近に看護師がいることで、安心でき、その人らしく暮らすことができる地域づくりに努めますので、よろしくお願いいたします。



## 徳島支部Ⅲ

支部長 庄野 まゆみ

日頃より支部活動にご理解、ご支援いただきありがとうございます。

県内6支部におきまして、常設「まちの保健室」の運営、活動推進のための施設交流会、イベント事業・看護の出前授業など、年間の事業計画に沿って地域に密着した活動を行っています。

新型コロナウイルスの影響で縮小していた「まちの保健室」も、感染対策をとりながら地域住民の健康増進に寄与した活動を継続しています。施設交流会では、顔のみえる関係を大切にし、看護職の交流、情報交換を通じて連携を深めています。また、

地域看護サービス事業では、イベント参加や地域の小・中・高等学校に出向き、「いのちの大切さ」や「看護職の仕事」などのテーマで出前授業を行っています。

今後も、最も身近な医療職として、地域住民の健康保持・増進に貢献していきたいと考えています。今後とも、ご協力のほど宜しくお願い致します。



写真提供 緒方静子様



阿南・美波支部

支部長 舘 美加

● 阿南・美波支部は阿南市・海部郡・那賀町の地域を担当し、地域住民の方々の健康増進、福祉の向上を図るために、会員の皆さまのご協力のもと地域活動を行っております。徳島支部Ⅲと協力して行っている「常設まちの保健室」、支部内の医療機関、行政、在宅・介護事業所等の施設間での「施設交流会」、地域サービスとしてイベント等での「まちの保健室」の開催、看護のこころ普及や将来看護職を目指す学生を増やすための活動として地域の学校へ出向いての「看護の出前授業」等を行っております。

Covid-19の感染流行で活動を縮小していた時期もありましたが、ようやくイベントや出前授業の開催も復活してきました。今後も新しいニーズも拾い上げながら、暮らしの場である地域での活動をみなさんとともに行っていきたいと思っております。



● 日頃より支部活動へのご理解とご協力をありがとうございます。

徳島県看護協会では、6つの支部がそれぞれの年間事業計画に沿った活動を実施しています。吉野川支部は阿波市・吉野川市を管轄し、活動内容は、①施設交流会②常設まちの保健室③相談員の募集と育成④地域看護サービス（イベント事業）⑤看護の出前事業です。

施設交流会は年3回開催し、協会の活動状況の周知やイベント参加企画、各施設の情報交換などを行っています。まちの保健室は、毎月第2と第4土曜日10:00~12:00、貞光ゆ

うゆう館にて、美馬・三好支部と協力して開催しています。コロナ禍に集客が減り、コロナ対策グッズなどのリーフレットを利用するなど工夫をしています。地域看護サービスは、思春期講座とまちの保健室をしており、今年は川島ふるさと祭りに初めて参加しました。出前授業については助産師による「いのちの授業、看護職の仕事、看護職への道」が好評です。

次年度は、まちの保健室の内容の見直しやイベント参加企画などを検討しながら、地

域に密着した活動が展開できるように考えていきたいと思っております。

ご支援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



吉野川支部

支部長 西村 久美子

● 日頃より支部活動にご理解ご支援いただきありがとうございます。

みなさん「支部活動」ってどんなことをしているかご存じでしょうか。美馬・三好支部では、地域住民の健康増進、福祉の向上をはかるための活動として、常設「まちの保健室」、施設交流会、地域看護サービス（イベント）事業、看護の出前授業をおこなっております。常設「まちの保健室」は、貞光ゆうゆう館で第2・4土曜日に開催されています。例年、11月頃に相談員ボランティアを募集していますので、興味のある方はぜひご参加ください。

ここ数年は、新型コロナウイルス感染症の影響で十分な活動ができない状況でしたが、少しずつ活動を拡大できるようになってきました。

今後も、県西部における住民の方々の健康の増進、福祉の向上のため積極的に活動を実施していきたいと思っております。みなさんのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



美馬・三好支部

支部長 岸本 小百合



テーマ：目指す保健師像

## 保健師2年目を迎えて 思ったこと



三好保健所 上田 知恵

私は精神保健業務を担当しており、精神的な問題で困っている方への家庭訪問や相談を行っています。なかなかすぐに結果ができることは少ないですが、関わった方やその家族が少しでも元気になられた姿を見ることができたときにやりがいを感じています。まだまだ知識や経験が浅く十分ではないことが多いですが、今後、いま一緒に働いている先輩保健師さんのように、困っている住民さんの気持ちに寄り添った支援ができるような存在になりたいと思っています。

テーマ：目指す保健師像

## 地域をみる視点を大切に



阿南保健所 榎 奈々

入社し、1年半が経ちました。1年目はコロナ禍で疫学調査や感染対策などを学び、2年目の現在は災害対策担当で、保健所保健師としての災害対策を勉強中です。上司や先輩に支えられ、日々成長できる環境は大変ありがたく、学ぶ意欲が湧いています。災害に関する会議の企画を通し、地域の関係機関をつなぐことや、課題を把握し対策を地域全体で考える重要性を実感しました。地域をみる視点を大切に、住民の皆様により良い生活のために少しでも貢献できるように努めていきたいです。

テーマ：目指す助産師像

## 子どもを産んで良かったと思えるように



阿南医療センター 高橋 瑞妃

私は、妊産婦さんやそのご家族の方がお産を前向きに捉えることができるよう、あたたかく寄り添える助産師を目指しています。お産の介助をしている時や、授乳指導をして「おっぱいを飲んでくれるようになりました」と笑顔を見せてくれた時に、助産師という仕事にやりがいを感じます。目の前の業務を覚える事で精一杯の毎日ですが、ひとりひとりの妊産婦さんに寄り添い、その人にとってより良い出産とは何か考え、実践できる助産師になりたいです。

テーマ：目指す助産師像

## 信頼される助産師



徳島大学病院 東病棟3階 伏谷 あすみ

4月に入職し、早くも半年が経ちました。様々な患者さんと関わる中で、自分の未熟さを感じる日々ではありますが、優しく指導して下さる先輩方のサポートのおかげでやりがいを感じつつ働くことができています。一人ひとりの思いに耳を傾け、患者さんからも信頼されている先輩方の姿を見て、私もそうなりたいと感じています。先輩方のような妊娠・出産・育児に寄り添い、安心・安全なケアを提供できる助産師になれるように成長していきたいと思っています。

テーマ：目指す看護師像

## 不安を和らげる



徳島県立中央病院 石原 拳士郎

入社してから早半年がたちました。医療に携わる充実感を感じるとともに、時には自身の未熟さに不安を感じることもあります。しかし、先輩方の熱心な指導や患者さんからの感謝の言葉に日々支えられております。看護師として働く中で、患者さんの不安を解消する難しさと重要性を強く感じています。患者さんは手術や処置、退院後の生活などその人それぞれの悩みを抱えています。新人で技術不足ですが、話を傾聴し共感することで不安を軽減することはできます。まだまだ未熟ですが、患者さんの不安な気持ちを和らげることができる看護師に成長していきたいです。





テーマ：目指す看護師像

### 患者さんの 強みを活かした看護を



徳島赤十字病院 岡久 莉奈

私の目指す看護師像は、患者さんの意見に耳を傾け、患者さんの強みを活かした看護が提供できる看護師です。患者さん一人ひとりの言葉に耳を傾けることで、コミュニケーションをとり、信頼関係を築くことにも繋がります。また、患者さんの疾患だけに目を向けず、患者さんの持っている強みや残存機能にも目を向け、そこにもアプローチした看護ができるようになりたいです。今は、まだまだ未熟ですが、一つひとつ丁寧に知識や技術を身につけていきたいと思っています。そして、理想とする看護師になれるよう日々成長していきたいです。

テーマ：目指す看護師像

### ご家族も対象とした 看護を



徳島赤十字病院 三木 あゆな

私は現在、臨床研修看護師として研修しており、研修制度では1年間を通して様々な科を回ることができるため、貴重な経験となっています。些細な事にも「ありがとう。ありがとう。」と何度も感謝を述べてくださる患者さんの言葉に日々元気づけられています。そして、患者さんの傍にはご家族がいらっしゃいます。急性期病院故、急変や緊急の入院も多いですが、先輩方のように急変への迅速な対応、確かな知識・技術に基づいた温かい看護を提供し、患者様はもちろん、ご家族へも目を向けた看護が出来る看護師として、成長していきたいと思っています。

テーマ：目指す看護師像

### 信頼されるために



吉野川医療センター 竹内 瑞葵

入社して半年が経ち、最初の頃比べて徐々に1人でできる業務が増え始めました。医療チームの一員であることに改めて責任の重さを実感し不安もありますが、同時に看護師という仕事にやりがいを感じています。私は、患者様やご家族様から信頼される看護師になりたいと考えています。今後、理想の看護師像に近づけるように1つ1つの業務を丁寧にこなすことや、日々の学びを振り返ることを心がけ、成長していきたいです。

テーマ：目指す看護師像

### 子どもと家族の気持ちに 寄り添う看護師



徳島大学病院 西病棟3階 西久保 想

小児医療センターに入職し、約半年が経ちました。日々たくさん子どもや家族と関わる中で個性に合わせた看護の難しさや自身の未熟さを実感しますが、先輩方が一人ひとりの子どもに応じた看護を行っている姿を見て、多くのことを学ばせていただいています。一人ひとりの患者さんに時間をかけて関わることは難しいことでもあります。子どもや家族の気持ちを感じ取り、その気持ちに寄り添った声かけや対応ができる看護師になりたいと思っています。知識と技術を身につけ、少しでも患者さんの支えになれるように努めていきたいです。

テーマ：目指す看護師像

### 寄り添える看護師に



徳島県鳴門病院 松家 希歩

私は、患者さんの不安や悩みを傾聴し、気持ちを受け止め、寄り添うことができる看護師になりたいです。患者さんの気持ちを知ることに難しさを感じることがあり、表情や言葉を大切にしながら関わることができています。患者さんとの時間を大切にしながら、理想の看護師に近づきたいと思っています。また、経験不足で未熟なため、先輩看護師に支えてもらいながら多くの事を学ばせて頂いています。知識・技術を習得し、根拠に基づいて看護実践できるよう日々努力していきたいです。



## 第39回 徳島県看護学会

第39回徳島県看護学会が12月9日（土）に徳島大学・大塚講堂にて開催され、参加者は221人でした。

始めに、森恭子学会長より挨拶があり、その後13演題〔口演9演題、示説4演題〕の発表が行われました。また、インフォメーションブースでは18題の紹介掲示が行われました。

特別講演は、ヒューマンハピネス株式会社 代表取締役の上谷実礼先生をお迎えし、「～まずは自分を大切に～自分をすり減らさないでゴキゲンに仕事に取り組むために」というテーマでご講演いただきました。講師からの“グループでシェアしましょう”という呼びかけがあり交流の場にもなり、たいへん有意義な講演となりました。

来年度は第40回という節目の学会となります。1日開催を目標として、例年よりも早い時期に、演題と参加の募集のご案内を予定しております。

**奨励賞「臨床実習における指導看護師の評価～ Effective Clinical Teaching Behaviors (ECTB) 評価スケールを用いて～」**

JA徳島厚生連阿南医療センター 坂井 美沙子 伊丹 恵美 蔭山 綾子 舘 美加

第40回徳島県看護学会は、2024年12月14日（土）〔会場 徳島大学 大塚講堂〕、開催いたします。

\*集録集のご案内とは日程が異なりますので、ご注意ください。

## 第39回 徳島県看護学

日時 2023年12月9日（土）  
8時40分～12時50分

主催 公益社団法人 徳島県看護協



## 令和5年度看護職員就業確保支援事業 看護職員Uターン支援事業

医療の高度化・専門化、県民の医療ニーズの高まり等により、質の高い看護職員の養成・確保が求められる中、多くの医療現場等で看護職員の慢性的な不足感が一層顕著となっています。

そこで徳島県看護協会では、県外で働く看護職のUターン・Iターンに着目し、看護職員の人材確保・定着促進に向け、移住施策と連携した就労支援体制の構築を目指しています。

今年度は、「多様な働き方」の取り組み施設を紹介しながら、求職者と求人施設のマッチングを支援していきます。また、就職後の安心・安定的な就労継続に向けた相談支援や定期的な情報発信も行います。

県外からUターン・Iターン予定の看護職員の方や、転勤や家族支援などで一時的に転居している看護職員の方をご紹介ください。また、就労をお考えの皆さん、是非看護協会を訪ねてください。

今後は、多くの施設の皆様と看護職員の皆様にご協力を頂き、事業を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



## 令和5年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル

認定看護管理者教育運営委員会

今年も41名が受講し、全員が無事修了しました。県内では今年の41名を含め1,403名が修了しています。

研修は日勤扱い、費用も病院負担から、自費、公休、有給、書籍も自己負担等いろいろな形態で受講されています。

内容は管理に関する基礎的なものがほとんどでわかりやすく、興味深いものとなっていて、グループワークでも受講生同士が互いを高めあい充実した研修といえます。

今後も多くの看護職の方に参加していただけるよう学習環境を整えていきたいと考えています。



ナースセンターだより

日本看護協会からの委託事業

看護補助者キャンペーンウィーク事業及び  
看護補助者を対象とした標準研修を実施しました！

第1弾 看護補助者の仕事を知ってもらうためのイベント開催

R5年7月31日(月) 13:30～15:30 於：看護会館 参加者8名

- 看護補助者のお仕事説明会：看護補助者の一般的な業務の紹介ビデオ視聴後、患者さんを守り支えるプロフェッショナルとして、実際に医療の現場で活躍する看護補助者の2人と補助者の仕事を選んだ理由、仕事の内容ややりがい、魅力についてトークセッションを行いました。
- お仕事体験会：病衣の着脱介助、車いす移動、シーツ交換等の演習を行いました。
- お仕事相談会：看護補助者としての就業相談

第2弾 看護補助者の求職者に対し標準研修を実施

- ①標準研修：オンデマンド研修(6時間)  
→視聴IDを付与し、視聴進捗状況を確認しながら、視聴支援
  - ②標準研修：演習(3時間)  
→上記①の研修が修了した求職者を対象に演習を実施しました。
- R5年10月14日(土) 13:00～16:00 於：看護会館 参加者6名

- ①医療安全：講師 徳島県看護協会医療安全委員 阿南医療センター中野敦子看護師長 「急変時対応における看護補助者の役割」6場面の救護者を想定し個別指導を実施
- ②感染予防：講師 感染認定看護師 徳島健生病院 野上由起子看護部長 「看護補助業務を遂行するための感染予防対策」个人防护具の使用方法、アルコール手指消毒剤使用方法、グリッターバグを使用した手洗い実習を実施
- 研修修了証発行：上記研修・演習の修了者に修了証明発行(この研修は加算要件を満たしています)
- 求職相談：看護補助者としての求職者に就労支援中(3名就業決定、1名支援中)

私の趣味



徳島市市民病院  
小西 輝実

～スイーツとパン作り～

私は幼少期の頃から、スイーツとパン作りが趣味です。母の料理をお手伝いするのが好きで、それがきっかけで今の趣味になりました。

看護師になってからは、型を色々買いレパートリーを増やしていきました。たくさん作って職場や友達に配って食べてもらうのも楽しみのひとつです。

簡単で美味しいものがモットーで、手の込んだ風に見えて実は簡単なスイーツやパンが多いので、ぜひ一緒に作ってみませんか？



ベーコンチーズ



抹茶あんロール



シフォンケーキ



プリオッシュパン



ワッフル・スコーン・サブレ



さつまいもロールパン



パスタ



アップルパイ



さつまいものチーズケーキ

No.50

医療安全対策

# ワンポイントアドバイス



## 転倒・転落防止川柳特集

靴を履き トイレに歩いて 転倒予防  
 気を付けて 危険がいつぱい 濡れた床  
 ナースコール 笑顔で見守る トイレ移動  
 具体的! 声掛けの工夫次第で 転倒予防  
 なれない移動は ナースコールを 押しましよう  
 寝ていても 膝を上げ下げ 筋力アップ  
 適切な 環境整備で 転倒予防  
 すぎるのは 昔恋人 今手すり  
 起き上がり 一息ついて 立ち上がる  
 いけるって! その過信が 怪我の元  
 もうイける! 自信がついたら より注意  
 「気を付けて!」スリッパ・サンダル 転びます  
 ちよっとまで 医療のはじまりは 安全確認から



## 火災や風水害等に遭われたとき

ご存知  
ですか??

次の区分により見舞金が支給されます。

社会経済  
福祉委員会

区分	被災の程度	見舞金の額
火災の場合	家屋全焼	30,000 円以内
	家屋半焼	20,000 円以内
風水害及び震災の場合	家屋全壊	30,000 円以内
	家屋半壊	20,000 円以内
	家屋傾斜、床上浸水	10,000 円以内

※公益社団法人徳島県看護協会の規程によります。

## 令和5年度 第1回看護職交流集会を開催しました

日時 令和5年9月10日(日) 9:30~12:30

内容

挨拶 公益社団法人 徳島県看護協会 会長 森 恭子

### 1) 報告：現場からの現状と課題について

〈テーマ〉精神科病院における倫理

藍里病院 精神科認定看護師 藤原 稔章 氏

### 2) 講演

〈テーマ〉倫理的で質の高い看護の提供に向けて

「日常の看護実践を倫理の面からみてみよう」

講師 藍野大学医療保健学部看護学科 特任教授 平山 恵美子 氏

41名の参加

### 参加の方のアンケートより

- ・講師の話がとても分かりやすく引き込まれました。
- ・倫理は難しいと感じて、興味があまりなかったが、今回の研修で興味を持てました。
- ・日常倫理について、他施設の方と情報交換ができて知見が広がりました。



## 研修受講料改正のお知らせ

令和6年度からの研修料金は、教育研修システム(マナプル)導入に伴うシステム利用料をはじめ、研修に係る諸費の物価上昇のため、改定させていただきますことになりました。

ご理解・ご協力賜りますようお願いいたします。

## 編集後記

皆様明けましておめでとうございます。昨年も協会ニュース「和」の発行にあたりご協力いただきありがとうございました。今年もより良い内容に努めて参ります。ご協力よろしくお願いいたします。(広報出版委員一同)